

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(14) Publication number :

2000-324260

(43) Date of publication of application : 24.11.2000

(51) Int.Cl.

H04M 11/00

H04Q 7/38

H04L 12/54

H04L 12/58

H04M 3/00

H04Q 7/22

H04Q 7/24

H04Q 7/26

H04Q 7/30

(21) Application number : 11-164232

(71) Applicant : IMD:KK

(22) Date of filing : 10.05.1999

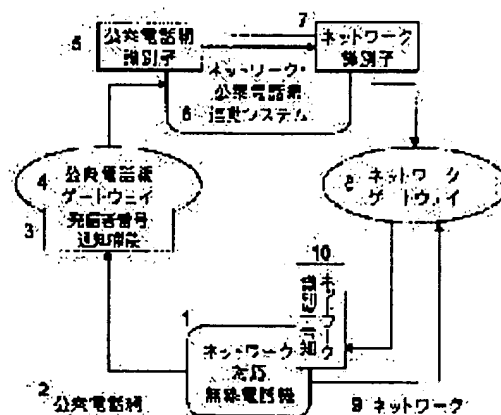
(72) Inventor : MINEO JUNICHI

(54) NETWORK ACCESS SYSTEM USING CALL OF RADIO TELEPHONE SET AS START FOR SIMPLIFYING INPUT OF IDENTIFIER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable communication with a network only via a telephone number that is inputted from a radio telephone set by securing the interlock between the network and a public telephone network and causing previously the correspondence between the identifiers of both networks.

SOLUTION: When communication is started with a network gateway 8, a network correspondence radio telephone set 1 accesses a public telephone network gateway 4 via a public telephone network 2. At the same time, a network/public telephone network interlock system 6 acquires a network identifier 7 from a public telephone network identifier 5 via an originator number notifying function 3. Then the system 6 performs a notification 10 of the identifier 7 to the telephone set 1 via the gateway 8. This notification 10 uses a network 9. The telephone set 1 starts the communication with the gateway 8 by the notified identifier 7. Thus, the telephone set 1 can access the network with only the entering of a telephone number and simplifies the input of identifiers in the network communication.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-324260
(P2000-324260A)

(43) 公開日 平成12年11月24日 (2000. 11. 24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームコード ⁸ (参考)
H 0 4 M 11/00	3 0 3	H 0 4 M 11/00	3 0 3 5 K 0 3 0
H 0 4 Q 7/38		3/00	A 5 K 0 5 1
H 0 4 L 12/54		H 0 4 B 7/26	1 0 9 H 5 K 0 6 7
12/58		H 0 4 L 11/20	1 0 1 B 5 K 1 0 1
H 0 4 M 3/00		H 0 4 Q 7/04	A 9 A 0 0 1
審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願平11-164232

(22) 出願日 平成11年5月10日 (1999. 5. 10)

(71) 出願人 599080100

株式会社アイ・エム・デイ

東京都港区麻布永坂町1番地 麻布パーク
サイドビル

(72) 発明者 峯尾 淳一

東京都港区麻布永坂町1番地 麻布パーク
サイドビル 株式会社アイ・エム・デイ内

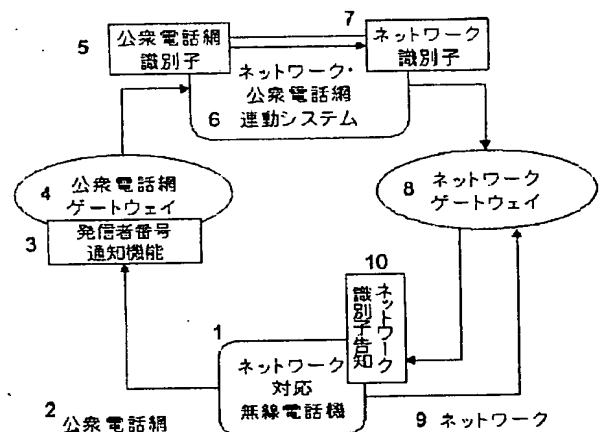
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 識別子入力簡略化を目的とした、無線電話機による発信をきっかけとするネットワークへのアクセスシステム

(57) 【要約】

【課題】 ネットワーク対応無線電話機において、利用者が無線電話機のインターフェイスに適した識別子を入力するだけでネットワークへの通信を開始することができるシステムが必要とされている。

【解決手段】 ネットワーク対応無線電話機からの公衆電話網を用いたアクセスをもとに、ネットワーク・公衆電話網連動システムは利用者の電子メールアドレスを取得し、ネットワーク識別子告知を行う。これにより、従来よりもネットワーク通信開始時の識別子入力が簡略化される。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】無線電話機による発信を利用した、ネットワーク・公衆電話網連動システム

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワーク通信機能を持つ無線電話機と、通信手段である公衆電話網とネットワーク、そしてネットワーク・公衆電話網連動システムから構成される。

【0002】

【従来の技術】従来、無線電話機は公衆電話網を用いた通信のみを目的とした通信機器であったが、ネットワークに対応した無線電話機が登場してきた。ネットワーク対応無線電話機でネットワークを利用する際には、無線電話機の数字用入力装置をアルファベットに対応させ、従来のネットワーク識別子を入力することによって通信先を指定している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】無線電話機は、公衆電話網における識別子である電話番号の入力に適したインターフェイスを有する。一方、無線電話機のインターフェイスは、ネットワークの識別子入力には適していない。そのため、ネットワーク対応無線電話機を使用している際には、通信メディアの種類に関わらず、無線電話機のインターフェイスに適した識別子で通信を行うことができるシステムが必要とされている。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明は、ネットワークと公衆電話網を連動させ、それぞれの識別子を予め対応させることにより、公衆電話網を用いた通信をきっかけにネットワークへの通信を開始させることを実現する。これにより、無線電話機から電話番号を入力するだけでネットワークへの通信が可能になり、ネットワーク識別子入力が必要なくなる。

【0005】本発明の説明で使用する用語の定義を以下に記述する。

(1) 無線電話機とは、携帯電話、PHS (Personal Handy-Phone System)、自動車電話、衛星通信携帯電話についての総称である。

(2) 通信メディアとは、ネットワーク、パケット型情報通信網、公衆電話網など、通信機器が他の機器と通信するために用いる通信経路である。

(3) ネットワークとは、インターネット、LAN (Local Area Network)、WAN (Wide Area Network)、GAN (Global Area Network) の総称である。

(4) 公衆電話網識別子とは、電話番号である。

(5) ネットワーク識別子とは、URL (Unifor

m Resource Locator)、電子メールアドレスなどネットワーク上で通信を行う相手进行を特定する文字列である。

(6) Webサイトとは、ネットワークにある情報提供を目的とした電子計算機端末群である。

【0006】図1に示したように、ネットワークゲートウェイ8と通信を開始する際に、ネットワーク対応無線電話機1は、公衆電話網2を用いて公衆電話網ゲートウェイ4にアクセスする。この際、発信者番号通知機能3を用いてネットワーク・公衆電話網連動システム6は公衆電話網識別子5からネットワーク識別子7を取得する。ネットワーク・公衆電話網連動システム6はネットワークゲートウェイ8を通してネットワーク対応無線電話機1にネットワーク識別子告知10を行う。このネットワーク識別子告知10は、ネットワーク9を利用して行う。ネットワーク対応無線電話機1は、告知されたネットワーク識別子をもとにネットワークゲートウェイ8への通信を開始する。

【0007】

【実施例】本発明を用いた実施例を説明すると以下のようになる。

(1) Webサイトの識別子告知時に電話番号のみを告知する。利用者がネットワーク対応無線電話機で告知された電話番号に電話をかけると、ネットワーク・公衆電話網連動システムは、発信者番号通知機能をもとに利用者の電子メールアドレスを取得する。そして、利用者の電子メールアドレス宛にWebサイトのURLを記した電子メールを送信する。利用者は、電子メールに書かれたURLをもとにWebサイトへのアクセスを行う。

【0008】以上で説明したように、本発明によれば、ネットワーク対応無線電話機において、電話番号の入力のみでネットワークにアクセスすることが可能となり、無線電話機を用いたネットワーク通信における識別子入力が簡略化される。

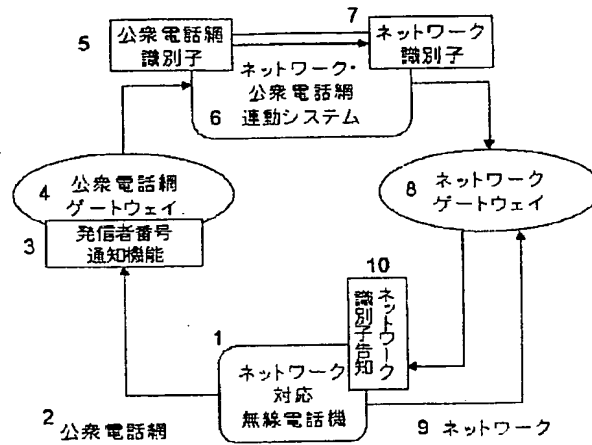
【図面の簡単な説明】

【図1】

【符号の説明】

- 1 ネットワーク対応無線電話機
- 2 公衆電話網
- 3 発信者番号通知機能
- 4 公衆電話網ゲートウェイ
- 5 公衆電話網識別子
- 6 ネットワーク・公衆電話網連動システム
- 7 ネットワーク識別子
- 8 ネットワーク・ゲートウェイ
- 9 ネットワーク
- 10 ネットワーク識別子告知

【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

ターマート (参考)

H 0 4 Q 7/22
7/24
7/26
7/30

F ターム (参考) 5K030 GA17 HA06 HB01 HB18 HC02
HC09 HD09 JL01 JT09 KA04
KA05 LB15 LD10
5K051 AA08 CC07 DD15 GG02 HH12
HH18 HH19
5K067 AA34 BB21 DD17 EE02 HH11
5K101 KK02 LL01 LL02 LL05 LL12
PP03 RR11
9A001 CC05 JJ14